

西予市宇和町卯之町(愛媛県)

(1) 保存地区の概要

地 区 名	西予市宇和町卯之町
種 別	在郷町
面 積	約4.9ヘクタール
選定年月日	平成21年12月8日
特 徴	西予市宇和町卯之町伝統的建造物群保存地区は、宇和島藩領へ抜ける旧宇和島街道に沿って形成され、宇和盆地の物資の集積地となり在郷町として栄えた。江戸時代から昭和初期の町家が残し、妻入りと平入りが混在した町並みである。また、近代に欧米の影響を受け、外観に洋風意匠を取り入れた建築物も見られる。



(2) 保存地区のあゆみ

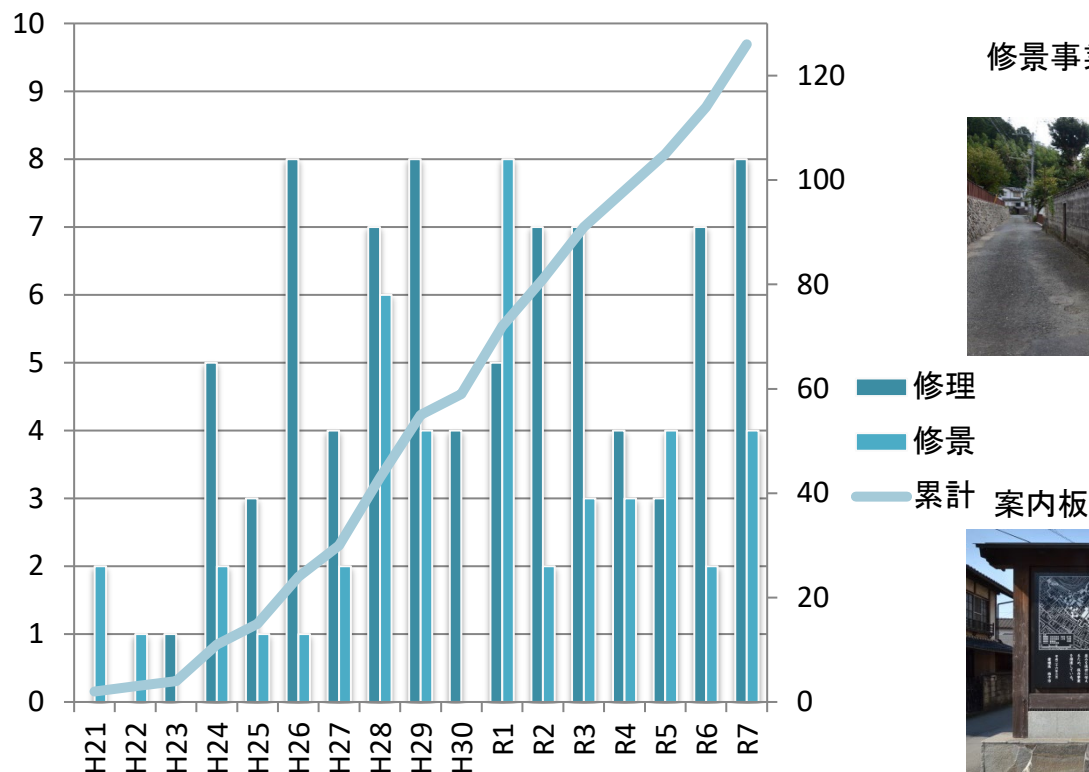
昭和59年度(1984)	広島大学鈴木充教授等による町並み調査実施
平成5年度(1993)	中町町並み保存地区が町指定有形文化財に指定
平成9年度(1997)	大阪市立大学谷直樹教授等による町並み調査を開始
平成10年度(1998)	宇和町卯之町保存対策調査報告書発行
平成18年度(2006)	市指定文化財「中町町並み保存地区」の名称及び区域変更
平成19年度(2007)	「住民の暮らしアンケート」を実施 「卯之町まちづくり計画」の策定
平成21年度(2009)	重要伝統的建造物群保存地区に選定
平成23年度(2011)	重伝建選定1周年記念事業開催
平成25年度(2013)	「町並み保存の手引き」発刊
平成27年度(2015)	旧武蔵をむかしの暮らし体験施設として活用開始
平成30年度(2018)	卯之町重要伝統的建造物群保存地区防災計画策定・報告書発行
令和3年度(2022)	中町広場整備(防災倉庫等)
令和5年度(2024)	西予市文化財保存活用地域計画の認定

西予市宇和町卯之町(愛媛県)

(3) 保存地区の保存と整備

・修理、修景事業(補助事業)

重伝建地区に選定された平成21年度から令和7年度の間、町家等の修理・修景事業として126件実施。内34件が国庫補助事業で92件が市単独事業となっている。主に建物全体(屋根・外壁・構造)や新築修景については、国庫補助事業とし、塀や生垣、外壁のみの簡易な修理・修景については市単独事業により実施している。



修理事業



修景事業



案内板



広場と防災倉庫



西予市宇和町卯之町(愛媛県)

(4) 保存地区の活用とまちづくり

- ・マスコミ等の注目度の向上
- ・小学生のまちなみ学習による郷土愛の育成
- ・昔のくらしの体験学習
- ・町並み勉強会
- ・大学との連携
- ・空き家の活用



小学生の町並み学習



観光まちづくり勉強会



伝統的建造物での人材育成



昔のくらし体験

(5) 住民等の取組

- ・卯之町町並み保存会の取組

保存地区内での出来事等の広報活動
保存に関する勉強会
先進地視察研修会
防災活動の啓発・訓練
地域行事の復活

- ・活動事例



防災訓練



消火器収納BOX作り

- ・地域住民の声

卯之町町並み保存会会長

「当地区は、平入と妻入りが混在する在郷町です。保存地区内の住民の暮らしの環境の保持・改善に努めながらの町並み保存を目指しています。高齢化・空き家など課題はありますが、地区内でのコミュニケーションを大切にして保存活動に取り組んでいます。予想される災害を念頭に地域における防災をテーマに地道に活動を広げたいと考えています。」